

春彼岸の伝統行事「万灯火」^{まとび}

合川・下小阿仁地区

合川・小阿仁川流域の各集落で春彼岸の中日にあたる3月21日、迎え火の列が残雪の山間を幻想的に照らし出しました。「万灯火(まとび)」。墓地や山の尾根づたい、あるいは川原にたいまつを灯し祖先の霊を迎え、供養する伝統行事です。この日は二十四節気の春分。いよいよ春が駆け足でやってきます。

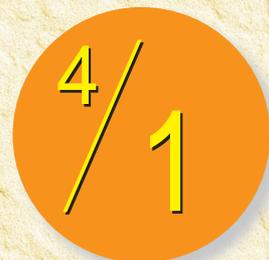


三木田・孫七沢橋付近で



広報 [No.49]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2007年